

障害福祉サービス共通評価基準 概評 [各シート共通]

○概 評

①非該当とした項目の説明、②独自に必要なと思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。
①非該当とした項目
1. 人権への配慮
(6) 地域との接点
①-2 機関誌を発行するなど地域への情報提供、PR等を実施している（年3回以上）
①-3 地域に向けての講座や研修等を企画、実践している。
現状の人員ではホームページやパンフレット以上のものは難しい。
③実習生、ボランティアの受け入れ 1~4
有償運送等資格面でのハードルが高く現状では受け入れは難しい。
ホームヘルプサービス事業（居宅介護、同行援護、行動援護、重度訪問介
⑦サービス内容の周知・要望、苦情を聞く機会づくり
4. 市町村と、サービス内容に関して協議、懇談する場等を設定している。
先方とのスケジュールの兼ね合いもあるので、場所については決まっていない。
(4) 健康管理などへの支援
①-4 . 体調不良等に対応できる看護職が配置されている。
体調不良の際の対応は、契約書において、各利用者のかかりつけ医へ連絡し指示を仰ぎ対応するように定めている。
(5) 利用者評価の受け止め
①サービス提供時の利用者の評価とサービス評価体制の整備
1-1 サービスに対する評価の場として、利用者会を実施している
1-2 サービスに対する評価の場として、アンケートを実施している。
・匿名性というニーズに応えることが難しいため実施していない。
②独自に必要なと思われる評価項目等
現状思い当たるものはない。
③項目評価を通じて気づいた点
現行の人員では顧客のニーズに応えることは難しい為、当事業周知を勧め人員を強化し、
法人として顧客のニーズに応えられるように努める

